



7月8日、第7回全国中学生フェンシング選手権大会へ出場する小久保有唯さん、南心愛さんと第37回全国高校生グレコローマンスタイルレスリング選手権大会へ出場する中西拓さん、中本圭作さんが市長室を訪問しました。

中村市長は「レスリング、フェンシングともに鳥羽市で盛んに行われているスポーツなので誇らしい。全国大会でもこれまでの練習の成果を十分発揮し、頑張ってきてほしい」と激励しました。

フェンシング、レスリングの全国大会へ出場します



7月6日、答志島を舞台として市内高齢者福祉施設の利用者のかたを対象に、ふるさとの様子を体感してもらうためのオンラインツアー「オンラインふるさと便り」を開催しました。ツアーでは島の名所を巡るほか、参加施設の利用者のかたに島の在住者のかたとの会話などを通してふるさとに触れていただきました。

参加したかたは「久々に知人と話せてよかった」「懐かしい風景に接してうれしかった」と感想を話してくれました。

オンラインで離島へ帰省



7月15日、かもっこ放課後子ども教室にて、子どもたちが鳥羽まちなみ水族館に展示する作品づくりに挑戦しました。

鳥羽まちなみ水族館実行委員会のみなさんによる丁寧な指導により、さまざまな海の生き物が紙粘土で作られました。参加した子どもたちは「難しかったけどたのしかった」「上手にできたのでいろんな人に見てほしい」と笑顔で話してくれました。

完成した作品は、9月から10月末まで鳥羽駅連絡通路に展示されます。ぜひご覧ください。

まちなみ水族館のいきものづくり！



三重とこわか国体の開催に向けた機運醸成を高めるため、6月14日～7月21日までの期間に、各校の児童がマイギリを使用して火おこしを行いました。力と根気がある作業に児童たちは苦戦していましたが、火種に息を吹きかけ火がつくと大きな歓声が上がりました。

各校で採火した火は1つに集められ、「鳥羽市の火」として誕生させます。

三重とこわか国体炬火きよかイベント開催